

Bamidbar

バミ ドバール

במדבר

「荒野にて」

民数記1:1~4:20

ホセア書2:1~22

マタイ4:1~17,

1コリント 12:12~31

「イスラエル人は、おののその旗のもと、その父祖の家の旗じるしのもとに宿営しなければならない。会見の天幕の回りに、距離をおいて宿営しなければならない。 民数記2:2



ここでは、イスラエルの民が契約の箱が納められている幕屋の周りに集まり、栄光の雲が動き出すのを待ちつつ移動を開始する準備をしている様子が描かれています。それぞれの部族にはその部族を表す色のバナー（旗）がありました。（これは、アロンの胸当ての宝石の色にも対応していました！）神の神聖なるご臨在を中心とし、それらの旗を掲げ集まった各部族のこの光景が私は大好きです。色も異なり、授けられた使命も異なりますが、神に仕えるという共通の目的に向かって全員が団結しています。

私たちの上に翻る旗じるしは愛です！！！砂漠や荒野、一見不毛に見える場所においても、そこには神の栄光があり、私たちを昼夜導いてくださる神の愛があります。神は私たちをご自分のもとに呼び寄せ、いつでも、どんな状況下においても、最も困難な時も最も豊かな瞬間も、私たちの必要を満たしてください。神、アドナイ・ニシ、我が旗なる主を、いつも自らの中心に置くことができますように！バナーを掲げましょう！神の御名を賛美し、御国が私たちのただ中にあることを宣言する旗を上げましょう！！

私たちはいつも、神の花嫁としての、神との誓いを新たにする時であるシャブオットの直前にこのパーシャを読みます。私たちは律法と聖霊を授かったことを祝い、それらを世代から世代へと伝えていくことを喜びます。今週のホセア書の美しいハフタラの箇所は、神が契約の約束と花嫁への誠実さを回復させるという内容です。私たちの愛する人たちのために、そして私たちのために、神にあって定められた目的を求めるなかで、栄光ある最愛なるイエスuaの御名において、祈りのうちに私たちが集うことができますように！

賛美

ふたりでも三人でも、わたしの名において集まる所には、わたしもその中にいるからです。」
マタイ18:20

主はエルサレムを建て、イスラエルの追い散らされた者を集める。主は心の打ち碎かれた者をいやし彼らの傷を包む。主は星の数を数え、そのすべてに名をつける。
詩篇147:2~4

エルサレムよ。主をほめ歌え。シオンよ。あなたの神をほめたたえよ。主は、あなたの門のかんぬきを強め、あなたの中にいる子らを祝福しておられるからだ。主は、あなたの地境に平和を置き、最良の小麦であなたを満たされる。
詩篇147:12~14

私たちが神の子どもと呼ばれるために、一事実、いま私たちは神の子どもです—御父はどんなにすばらしい愛を与えてくださったことでしょう。

1ヨハネ 3:1a

告白

しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに對するご自身の愛を明らかにしておられます。
ロマ人5:8

感謝

私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。小羊の婚姻の時が来て、花嫁はその用意ができたのだから。

ヨハネの黙示録19:7

とりなし

あの方は.....を酒宴の席に伴ってくださいました。.....の上に翻る、あの方の旗じるしは愛でした。

雅歌2:4

苦難の日に主が.....にお答えになりますように。ヤコブの神の御名が.....を高く上げますように。主が聖所から.....に助けを送り シオンから.....を支えられますように！

詩篇20:1-2

あなたはあなたを恐れる者.....に旗を授けられました。弓から逃れた者をそこに集めるために。セラ。あなたの愛する.....が助け出されるようあなたの右の手で救い.....に答えてください！

詩篇60:4-5

.....の心の望みを主がかなえてくださいますように。.....のすべての計画を遂げさせてくださいますように。私たちは.....の勝利を喜び歌い私たちの神の御名により旗を高く掲げます！.....の願いのすべてを主が遂げさせてくださいますように。

詩篇20:5-6

.....が神の子どもと呼ばれるために、御父がどんなにすばらしい愛を与えてくださったかを、考えなさい！事実、.....は神の子どもです！

1ヨハネ3:1a



あの方は私を酒宴の席に伴われました。私の上に翻るあの方の旗じるしは愛でした。(愛=AHAVA!) 雅歌 2:4

אהבה של אחים ו/or ו/or של אהבה

先生たち

まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしを遣わす者を受け入れる者は、わたしを受け入れるので。わたしを受け入れる者は、わたしを遣わした方を受け入れるので。」 ヨハネ13:20

学校

神である主はこう仰せられる。「見よ。わたしは国々に向かって手を上げ、わたしの旗を国々の民に向かって揚げる。彼らは、あなたの息子たちをふところに抱いて来、あなたの娘たちは肩に負われて来る。

イザヤ書49:22

会衆

一つのからだには多くの器官があって、すべての器官が同じ働きはしないのと同じように、大ぜいいる私たちも、キリストにあって一つのからだであり、ひとりひとり互いに器官なのです。

ロマ人 12:4~5

イスラエル

その日、一主の御告げーあなたはわたしを『私の夫』と呼び、もう、わたしを『私のバアル』とは呼ぶまい。わたしはバアルたちの名を彼女の口から取り除く。その名はもう覚えられることはない。その日、わたしは彼らのために、野の獣、空の鳥、地をはうものと契約を結び、弓と剣と戦いを地から絶やし、彼らを安らかに休ませる。

ホセア書 2:16~18

エルサレムの平和のために祈れ。あなたを愛する人々が安らかであるように。

詩篇 122:6

祝祷

見よ。兄弟たちが一つになって共に住むことは、なんというしあわせ、なんという楽しさであろう。

詩篇 133:1